

葛城市障がい者基本計画・第8期葛城市障がい福祉計画・  
第4期葛城市障がい児福祉計画策定業務委託に係る公募型プロポーザル審査基準

**I. 一次審査（20点満点）**

評価項目	配点	評価の視点及び評価方法	
類似契約 実績書	①受託実績 5	障害者総合支援法及び児童福祉法に基づく障がい福祉計画（第6期以降）及び障がい児福祉計画（第2期以降）の策定業務における完了実績件数	1件につき 1点 (最大5点)
業務責任者 実績書	②業務体制 ・実務経験 5	業務責任者または業務担当者として障がい福祉計画（第6期以降）及び障がい児福祉計画（第2期以降）の策定に従事した業務実績件数	1件につき 1点 (最大5点)
見積書	③価格点 10	1位（最低見積価格）を10点とし、2位以下については、 〔最低見積価格／当該事業者見積価格〕×10点（小数点以下切り捨て）で算出。	
計	20		

**II. 二次審査（80点満点）**

評価項目	配点	評価の視点
企画提案書	①業務体制 20	・業務実施に当たり適切な人員配置がなされ、本市の要請や協議に対し柔軟に対応する体制がとられているか。 ・課題解決に向けて十分な知識、経験があり、解決に導く体制となっているか。 ・担当者の本業務に対する意欲・熱意等が感じられ、業務遂行に期待できるか。
	②調査及び 分析の手法 20	・調査実施への支援内容が明確であり、計画策定に資する調査票作成への具体的な提案がなされているか。 ・調査結果と各種データを用いた効果的な分析方法が複数示され、調査と計画の連動性について提案されているか。
	③現行計画 の検証 10	・現行計画の進捗、主要な課題の整理、新たな課題の検証を行うための支援、また計画案への活用方法が具体的に提案されているか。
	④計画策定 支援 10	・葛城市的地域特性や関連計画が把握され、国・県や近隣市町などの障がい福祉及び障がい福祉に関する政策動向について最新の情報を理解しているか。 ・会議、打合せ等に資する分かりやすい資料作成ができるか。 ・ヒアリングを通して、説明や質疑の受け答えが明確であるか。
	⑤業務工程 10	・仕様書の業務内容を的確にとらえたうえで、計画策定に係る作業などが記載されており、現実的・効率的な業務工程及び作業スケジュールが設定されているか。
	⑥計画書作 成について の提案 10	・計画書案（本編・概要版）の構成や体系、デザインについて、策定に携わった自治体の事例などを踏まえ、具体的に提案されているか。
計	80	